

# プレスワールフィンによる旋回流が船舶の推進性能に及ぼす影響および旋回流中のプロペラ翼形状最適化に関する研究

新川, 大治朗

<https://doi.org/10.15017/1654860>

---

出版情報：九州大学, 2015, 博士（工学）, 課程博士  
バージョン：  
権利関係：全文ファイル公表済

氏名	新川 大治朗			
論文名	プレスワールフィンによる旋回流が船舶の推進性能に及ぼす影響および旋回流中のプロペラ翼形状最適化に関する研究			
論文調査委員	主査	九州大学	教授	安東 潤
	副査	九州大学	教授	古川 芳孝
	副査	九州大学	教授	渡邊 聡

### 論文審査の結果の要旨

本論文は、船尾部のプロペラ前方にプロペラの回転方向と逆向きの旋回流を発生させるプレスワールフィンが船舶の推進性能を向上させるメカニズムを明らかにするとともに、フィンによる自航時の抵抗増加と適切なプロペラ回転数を考慮した旋回流中のプロペラ翼形状最適化手法を提案したものであり、造船学上寄与するところが大きい。よって本論文は博士（工学）の学位論文に値するものと認める。